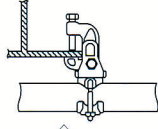


●首振り機能と操作手順

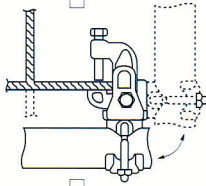
首振り操作の手順

- ①ナットをゆるめ角ボルトの角部分がはずれる迄押し出します。
- ②その状態のままキャッチ本体を90°移動させます。
- ③角ボルトを押し込み、ナットを締めます、キャッチ本体の角穴とボルトの角部分がぴったり噛み合っってガッチリ固定します。

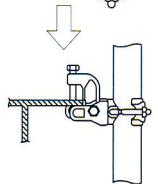
●水平使用の場合



●位置替え

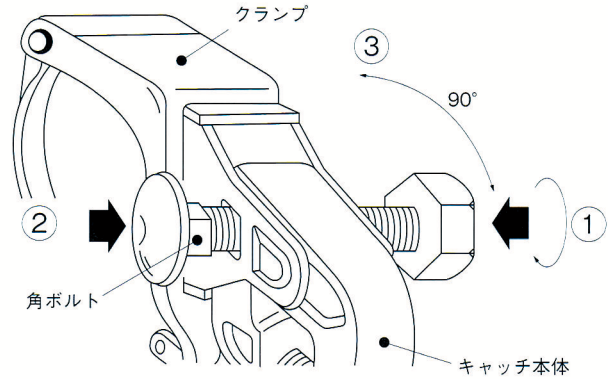


●垂直使用の場合



クランプの取付形状により、H鋼のフランジに対して水平又は垂直になる。
水平使いから垂直使いへ、又その逆も簡単に使用形状を変えることができ、巾広い用途に応えます。

首振り機能



●注意事項

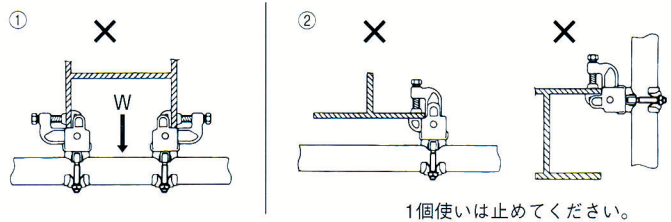
- ①使用中に生じる滑り、または脱落等の恐れのある取付け方法は危険です。
- ②使用するには、2個以上用いて取り付けてください。
- ③H形鋼等へ取り付ける場合には、フランジの厚み(つかみ厚さ)は6mm以上ないと危険です。
- ④フランジの先端をキャッチ本体のくわえ部分の一番奥に接触させて締め付けしてください。

●キャッチクランプの使用上注意

キャッチクランプを使用する場合は必ず足場作業主任者の指示に従い、下記の事に注意して行ってください。

■H型鋼等への取付け

- ①使用中に生じる滑り、または脱落等の恐れのある取付け方法は危険です。止めてください。
- ②キャッチクランプを使用する場合には2個以上用いて足場用鋼管に取り付けてください。

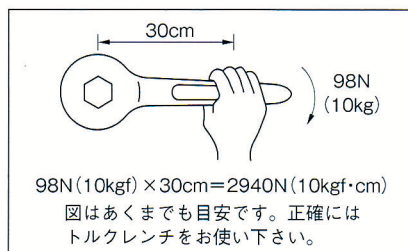


■認定品キャッチクランプの許容荷重

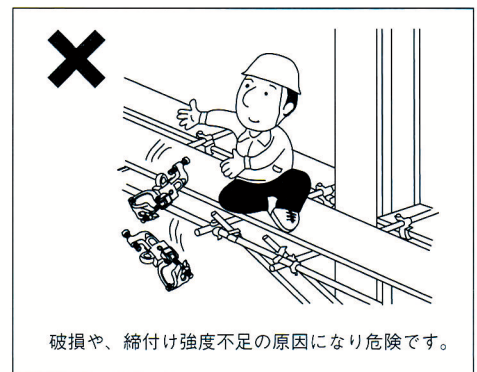
- 押しボルトと直交方向
3.09kN
- 押しボルトと平行方向
4.41kN

■締め付けトルク

- 必ず指定された締め付けトルクで締め付けてください。
- キャッチ専用ボルト
3.43kN ~ 4.91kN・cm (350 ~ 450kgf・cm)
 - クランプボルトおよび角根ボルト
2.94kN ~ 3.43kN・cm (300 ~ 350kgf・cm)



■投げたり落としたりしないでください



首振りキャッチクランプ
【鉄骨作業用部材】